

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人新潟大学

(2) 大学名

新潟大学

(3) 大学の位置

〒950-2181

新潟県新潟市五十嵐2の町8050番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	事前伺いにつき、記載致しません。		
理事			
学部長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成23年度に報告済の内容 (23)

平成25年度に報告する内容 (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

(注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の博士後期課程の場合(平成24年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
現代社会文化研究科 人間形成研究専攻 (博士後期課程) 博士(学術・文学・教育学)	3年	6人	18人	基礎となる学部等 人文学部 教育学部 法学部 大学院現代社会文化研究科博士前期課程
現代社会文化研究科 共生文化研究専攻 (博士後期課程) 博士(学術・文学)	3年	7人	21人	基礎となる学部等 教育学部 法学部 経済学部 大学院現代社会文化研究科博士前期課程
現代社会文化研究科 共生社会研究専攻 (博士後期課程) 博士(学術・法学・経済学)	3年	7人	21人	基礎となる学部等 人文学部 教育学部 経済学部 大学院現代社会文化研究科博士前期課程

(注)・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - 調査対象研究科等の入学者の状況

(人間形成研究専攻(博士後期課程))

区分	平成24年度		平成25年度		平成 年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	6 () []	人 () []	6 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.00倍	
志願者数	5 (3) [1]	- (-) [-]	8 (2) [2]	() () []	() () []	() () []		
受験者数	4 (3) [1]	- (-) [-]	8 (2) [2]	() () []	() () []	() () []		
合格者数	4 (3) [1]	- (-) [-]	8 (2) [2]	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	4 (3) [1]	- (-) [-]	8 (2) [2]	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B / A	0.66		1.33					

(共生文化研究専攻(博士後期課程))

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成 年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 7 (-) [-]	人	人 7 () []	人	人 7 () []	人	人	人	1.00倍	
志願者数	4 (1) [2]	1 (-) [1]	10 (1) [7]							
受験者数	4 (1) [2]	1 (-) [1]	9 (1) [6]							
合格者数	4 (1) [2]	1 (-) [1]	9 (1) [6]							
B 入学者数	4 (1) [2]	1 (-) [1]	9 (1) [6]							
入学定員超過率 B / A	0.71		1.28							

(共生社会研究専攻(博士後期課程))

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成 年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 7 (-) [-]	人	人 7 () []	人	人 7 () []	人	人	人	0.85倍	
志願者数	7 (2) [3]	2 (1) [1]	4 (1) [3]							
受験者数	7 (2) [3]	2 (1) [1]	4 (1) [3]							
合格者数	6 (2) [3]	2 (1) [1]	4 (1) [3]							
B 入学者数	6 (2) [3]	2 (1) [1]	4 (1) [3]							
入学定員超過率 B / A	1.14		0.57							

- (注)・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで**記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - 調査対象研究科等の在学者の状況

(人間形成研究専攻 (博士後期課程))

学 年	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[1] 4	[-] -	[2] 8	[-] -	[]	[]	
2 年次			[1] 4	[-] -	[]	[]	
3 年次							
計	[1] 4						

(共生文化研究専攻 (博士後期課程))

学 年	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[2] 4	[-] -	[6] 9	[1] 1	[]	[]	
2 年次			[2] 4	[-] -	[]	[]	
3 年次							
計	[2] 4						

(共生社会研究専攻 (博士後期課程))

学 年	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[3] 6	[-] -	[3] 4	[1] 2	[]	[]	
2 年次			[3] 6	[-] -	[]	[]	
3 年次							
計	[3] 6						

- (注) ・ 数字は、平成 2 5 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

(人間形成研究専攻(博士後期課程))

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	4人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	8人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
合計	12人	0人					0%

(共生文化研究専攻(博士後期課程))

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	5人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	9人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
合計	14人	0人					0%

(共生社会研究専攻(博士後期課程))

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	8人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	4人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
合計	12人	0人					0%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、「当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計」を、[当該対象年度の入学者数]で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

< 現代社会文化研究科 人間形成研究専攻 博士後期課程 >

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	特定研究	1・後	2			31 28	12					授業担当教員の変更(25)
	特定研究	2・後	2			31 28	12					授業担当教員の変更(25)
	特定研究	3・後	2			31 28	12					授業担当教員の変更(25)
専攻共通科目	人間形成研究総合演習	2通	2			34 32	25 28					
	特別演習	1・2・3休		2			2					授業担当教員の変更(25)
人間形成文化分野	知覚情報研究	1・2・3後 1・2・3後		2		1						
	行動形成研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1						時間割見直しのための変更(24) 通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)
	応用倫理研究	1・2・3前 4-2・3前 4-2・3後 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25)
	性格形成研究	1・2・3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24)
	認知行動研究	1・2・3前 4-2・3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25)
	視覚環境研究	1・2・3前 4-2・3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25)
	現代社会研究	1・2・3前 4-2・3後 未開講		2		1						履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(25)
	認識哲学研究	1・2・3前 4-2・3前 1・2・3後 未開講		2			1					時間割見直しのための変更(25) 時間割見直しのための変更(24) 通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)
	比較思想形成研究	1・2・3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 通常開講(25)
	宗教思想研究	1・2・3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	科学思想研究	1・2・3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24)
	文化人類学研究	1・2・3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(25)
	情報文化研究	1・2・3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24)
	情報メディア研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25)
	社会情報システム研究	1・2・3前 4-2・3後 未開講		2		1						履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25)
	ジェンダー研究	1・2・3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	社会ネットワーク研究	1・2・3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24)
	マスメディア研究	1・2・3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24)
	認知発達研究	1・2・3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24)
	認知形成研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24)
家族力動論研究	1・2・3前 未開講		2		1						時間割見直しのための変更(25) 時間割見直しのための変更(24)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	行動変容研究 対人援助研究	未開講 4-2-3前 4-2-3後 1-2-3後 1-2-3前 未開講		2		1	4					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	健康行動研究 運動機能研究	未開講 4-2-3前 1-2-3後 1-2-3後		2		1	1					通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	身体教育研究	4-2-3前		2		1						時間割見直しのための変更(24)
人間形成文化分野	身体発達研究	未開講 4-2-3前 4-2-3後 未開講		2		1						履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	衣環境評価研究	未開講 1-2-3前 4-2-3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	衣環境材料研究	未開講 4-2-3前 未開講		2			1	1				履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(25)
	住環境研究	未開講 4-2-3前 未開講		2		4						履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	生活経営研究	未開講 4-2-3前 未開講		2			4					履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	食環境研究	未開講 4-2-3前 1-2-3後		2			1					履修希望者がいないため(24)
	水中運動研究	4-2-3前		2			1					時間割見直しのための変更(24)
	身体運動研究	1-2-3後		2		1						開講時期見直しによる(24)
	体育思想研究	1-2-3前		2		1						
現代教育文化分野	教育行政研究	1-2-3前 未開講 4-2-3前 1-2-3後		2			1					通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	教育測定研究	4-2-3前		2			1					時間割見直しのための変更(24)
	比較教育研究	1-2-3後		2			1					
	キャリア教育研究	1-2-3後		2		1						
	生涯学習研究	1-2-3後 未開講 4-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	特別支援教育研究	4-2-3後		2		1						
	障害児者支援研究	1-2-3前 未開講		2			1					
	社会科教育方法研究	未開講 4-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(25)
	社会科教育内容研究	未開講 4-2-3後 4-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25)
	数学教育基礎研究	未開講 4-2-3前 1-2-3後		2						兼1		履修希望者がいないため(24)
	数学教育内容研究	未開講 4-2-3前 未開講		2		1						時間割見直しのための変更(24)
	数学教育教材研究	1-2-3後 4-2-3後		2		1						履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(25)
	英語教育評価研究	1-2-3後 未開講		2		1						通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)
	英語教育読解指導研究	未開講 4-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	読書教育研究	4-2-3前		2								履修希望者がいないため(24)
音楽文化研究	4-2-3後 1-2-3後		2		1						時間割見直しのための変更(24)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	民俗音楽文化研究	1・2・3前 未開講 4-2-3前		2		1						通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	音楽実践研究	1・2・3後 未開講 4-2-3前		2			1					通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25) 履修希望者がいないため(24)
	音楽創作研究	未開講 4-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	音楽表現研究	未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	美術表現研究	1・2・3後 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24)
	美術教育研究	4-2-3前 1・2・3後 未開講		2		1	4					授業担当教員の変更(25) 履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(25)
	家庭科教育方法研究	4-2-3前 4-2-3後		2		1	4					履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(24)
現代教育文化分野	教育哲学研究	未開講 4-2-3前 4-2-3後		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	教育社会学研究	未開講 4-2-3前 4-2-3後		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	教育文化史研究	1・2・3後 未開講		2		1						通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)
		4-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(24)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	62	0	66	4	62	0	66	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に, 届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

< 現代社会文化研究科 共生文化研究専攻 博士後期課程 >

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
課程共通科目	特定研究	1・後	2			19 24 19	14 15 14				授業担当教員の変更(25)
	特定研究	2・後	2			24 19	15 14				授業担当教員の変更(25)
	特定研究	3・後	2			24 19	15 14				授業担当教員の変更(25)
専攻共通科目	共生文化研究総合演習	2通	2			20 26	29 34				授業担当教員の変更(25)
	特別演習	1・2・3休		2						兼1	
地域共生文化分野	環日本海地域関係研究	1・2・3後 未開講		2		4	1				履修希望者がいないため(25)
	日本国家形成研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1				履修希望者がいないため(24) 通常開講(25)
	東アジア文化圏研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	地域社会形成研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	環東アジア地域関係研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1				履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	中国思想研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		4					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	中国思想形成研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1				履修希望者がいないため(25)
	ユーラシア文化形成研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					履修希望者がいないため(24)
	歴史環境形成研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1				履修希望者がいないため(24)
	朝鮮社会構造研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1				通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	アジア近代社会研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1				履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	アジア地域社会研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					時間割見直しのための変更(24)
	中国民間文学研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	近代朝鮮文学研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1				履修希望者がいないため(24)
	環日本海民俗研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	日本文化形成研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					履修希望者がいないため(25)
	日本芸能文化研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	日本古典文芸文化研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2		1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	日本近代言語文化研究	1・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1				通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本近代文芸文化研究	未開講 4-2-3後 1-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(25)
	日本民俗研究	未開講 4-2-3前		2			1					通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	日本伝統文芸文化研究	未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	日本原始社会研究	1-2-3後 1-2-3後 未開講 4-2-3前		2		1						通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25) 履修希望者がいないため(24)
	日本近世社会研究	4-2-3後		2		1						時間割見直しのための変更(24)
地域共生文化分野	日本北方文化研究	未開講 4-2-3前 4-2-3後		2		1	4					履修希望者がいないため(25) 授業担当教員の変更(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	物語論研究	未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	書道文化研究	未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	中国古典文学研究	未開講 4-2-3前 1-2-3後 未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)
	中国文化研究	4-2-3前 4-2-3後 1-2-3前 未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)
	中国語文化研究	4-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(24)
国際共生文化分野	西洋文化思想研究	未開講 4-2-3前 1-2-3後 未開講 4-2-3前 4-2-3後		2		1						履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(25)
	欧米言語文化研究	未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(25) 時間割見直しのための変更(24)
	アメリカ社会思想研究	未開講 4-2-3前 1-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	ドイツ社会思想研究	未開講 4-2-3前 4-2-3後 1-2-3後 未開講 4-2-3前		2		1						通常開講(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)
	フランス社会思想研究	4-2-3前 4-2-3後 未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25) 授業担当教員の変更(25)
	機能言語学研究	4-2-3前 4-2-3後 未開講 4-2-3前		2		4	1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	ヨーロッパ美術文化研究	4-2-3前 4-2-3後 未開講 4-2-3前		2			1					時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
	地中海文化史研究	4-2-3前 4-2-3後 1-2-3後		2		1						履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	比較思想研究	4-2-3前		2		1						時間割見直しのための変更(24)
	西欧社会思想研究	1-2-3後		2		1						
	西欧社会文化研究	1-2-3前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	比較文法研究	1・2・3前 未開講 4-2-3前 4-2-3後		2				1				通常開講(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	イギリス文芸文化研究	未開講 4-2-3前		2				1			履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)	
	英米メディア文化研究	1・2・3前 未開講 4-2-3前		2				1			通常開講(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)	
	比較文学研究	4-2-3後		2				1				
	フランス言語文化研究	1・2・3後		2			1					
	フランス文芸文化研究	未開講 4-2-3前		2			1				履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)	
	ドイツ社会文化研究	1・2・3前 未開講 4-2-3前		2				1			通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)	
	ロシア文化研究	1・2・3後 4-2-3前		2			1				時間割見直しのための変更(24)	
	表象文化研究	1・2・3後		2				1				
	映像文化研究	1・2・3前 未開講 4-2-3前		2				1			通常開講(25) 履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)	
	身体表現研究	未開講 4-2-3前		2			1				履修希望者がいないため(24)	
	ヨーロッパ歴史社会研究	1・2・3前 未開講 4-2-3前		2				1			通常開講(25) 履修希望者がいないため(24)	
	国際共生文化分野	言語運用研究	未開講 4-2-3前		2			1	4			履修希望者がいないため(25) 授業担当教員の変更(25) 履修希望者がいないため(24)
		アメリカ近代小説研究	未開講 4-2-3前		2				1			履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)
日英語比較統語論研究		未開講 4-2-3後		2				1			履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)	
応用言語学研究		1・2・3前 4-2-3後		2				1			通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)	

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	58	0	62	4	58	0	62	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に, 届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 届出時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

< 現代社会文化研究科 共生社会研究専攻 博士後期課程 >

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
課程共通科目	特定研究	1・後	2			25 43 25	21 43 21					授業担当教員の変更(25)	
	特定研究	2・後	2			43 25	43 21					授業担当教員の変更(25)	
	特定研究	3・後	2			43	43					授業担当教員の変更(25)	
専攻共通科目	共生社会研究総合演習	2通	2			25 48	37 32					授業担当教員の変更(25)	
	特別演習	1・2・3休		2		1	3					授業担当教員の変更(25)	
地域共生社会分野	日本経済文化研究	未開講										履修希望者がいないため(25)	
		4・2・3前		2		1						履修希望者がいないため(24)	
		1・2・3後 未開講										通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)	
	比較市場システム研究	4・2・3前											履修希望者がいないため(24)
		4・2・3後 1・2・3前		2		1							時間割見直しのための変更(24)
	比較経済思想史研究	4・2・3後		2				1					時間割見直しのための変更(25)
		未開講											履修希望者がいないため(25)
	ニュー・パブリックマネジメント研究	4・2・3前											履修希望者がいないため(24)
		4・2・3後		2				1					時間割見直しのための変更(24)
	公共経済学研究	1・2・3後		2				1					
		1・2・3前 未開講											通常開講(25)
	中国経済研究	4・2・3前			2			1					履修希望者がいないため(24)
		未開講											履修希望者がいないため(25)
	NPO論研究	4・2・3前											時間割見直しのための変更(25)
		1・2・3後 未開講		2				1					
	競争戦略研究	4・2・3後		2								兼1	履修希望者がいないため(25)
1・2・3前												授業担当教員の変更(25)	
現代財政研究	4・2・3後		2			4	1					時間割見直しのための変更(25)	
	未開講											履修希望者がいないため(25)	
経営管理研究	4・2・3前			2							兼1	履修希望者がいないため(24)	
	1・2・3前 未開講											通常開講(25)	
マーケティング研究	4・2・3前			2							兼1	履修希望者がいないため(24)	
	1・2・3後												
経営戦略研究	4・2・3前			2							兼1	時間割見直しのための変更(24)	
	未開講											履修希望者がいないため(25)	
ファイナンス研究	4・2・3前			2							兼1	履修希望者がいないため(24)	
	未開講											履修希望者がいないため(25)	
人的資源管理研究	4・2・3後											履修希望者がいないため(25)	
	4・2・3前		2								兼1	時間割見直しのための変更(25)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	マーケティング戦略研究	未開講 4-2-3後 1-2-3後 未開講		2		1						履修希望者がいないため(25) 通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)
	ゲーム理論研究	4-2-3前 4-2-3後 1-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	教育経済研究	4-2-3後 未開講 4-2-3前		2			1					時間割見直しのための変更(25) 履修希望者がいないため(25)
	計量経済研究	4-2-3後 4-2-3前 未開講		2			1					時間割見直しのための変更(25) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25)
	法化社会制御研究	4-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	情報化社会制御研究	4-2-3前 未開講		2		1					兼4	授業担当教員の変更(25) 履修希望者がいないため(25)
	中国法文化研究	4-2-3前		2		1					兼4	授業担当教員の変更(25)
	地域共生社会分野	未開講 4-2-3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25) 隔年開講 履修希望者がいないため(24)
中国政治社会研究	4-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(25)	
現代中国政治研究	1-2-3後 未開講		2			1					隔年開講 平成25年度開講のため(24) 履修希望者がいないため(25)	
自治体政策研究	4-2-3前 1-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 通常開講(25) 授業担当教員の変更(25)	
自治体制度研究	4-2-3前 未開講		2		1					兼4	履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)	
現代行政研究	4-2-3前		2		1					兼4	授業担当教員の変更(25)	
憲法研究	1-2-3後 未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25)	
刑法研究	4-2-3後		2			1					時間割見直しのための変更(25)	
財政法研究	1-2-3後 未開講		2			1						
行政法研究	4-2-3後 未開講 4-2-3前		2							兼1	履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(25)	
刑事訴訟法研究	4-2-3後 未開講 4-2-3前		2							兼1	時間割見直しのための変更(25) 履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)	
商事法研究	4-2-3後		2							兼1	時間割見直しのための変更(24)	
地域社会研究	1-2-3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25)	
地場産業研究	4-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)	
災害地理研究	4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(24)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	司法制度研究	未開講 4-2-3前 4-2-3後		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)	
	上級ミクロ経済学研究	未開講 4-2-3前		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24)	
	上級マクロ経済学研究	1-2-3後		2			1						
国際共生社会分野	西欧政治思想史研究	未開講 4-2-3前 4-2-3後 1-2-3後 未開講		2		1						履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)	
	比較労使関係研究	4-2-3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)	
	比較政治制度研究	4-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24)	
	比較法研究	4-2-3後 未開講		2						兼1		履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(25)	
	家族紛争処理研究	4-2-3前 4-2-3後 未開講		2		1				兼4		時間割見直しのための変更(25) 授業担当教員の変更(25)	
	家族法制研究	4-2-3前 4-2-3後		2			1					履修希望者がいないため(25) 時間割見直しのための変更(25) 履修希望者がいないため(25)	
	市民社会基本法研究	未開講 1-2-3前 4-2-3後 未開講		2		4	1					履修希望者がいないため(24) 授業担当教員の変更のため(24) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25)	
	契約法研究	4-2-3前 4-2-3後		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)	
	国際経済法研究	1-2-3後 未開講		2		1				兼4		授業担当教員の変更(25) 履修希望者がいないため(25) 授業担当教員の変更(25)	
	国際税制研究	4-2-3前 未開講		2		1				兼4		履修希望者がいないため(24)	
	教育文化法研究	4-2-3後		2						兼1		履修希望者がいないため(25)	
	国際共生社会分野	知的財産法研究	未開講 4-2-3前 未開講		2			1			兼4		履修希望者がいないため(25) 授業担当教員の変更(25) 履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
		開発政治経済研究	4-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
異文化交流研究		4-2-3前 1-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 通常開講(25)	
ロシア経済研究		4-2-3前 4-2-3後 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25)	
比較経済システム研究		4-2-3前 4-2-3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 履修希望者がいないため(25)	
産業組織論研究		4-2-3前 1-2-3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 通常開講(25)	
環境経済研究		4-2-3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)	
経営情報研究		4-2-3前 4-2-3後		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	管理会計研究	未開講 4・2・3前 1・2・3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 通常開講(25) 時間割見直しのための変更(25)
	租税理論研究	4・2・3前 4・2・3後 1・2・3後		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24) 授業担当教員の変更(25)
	経済政策研究	4・2・3前 1・2・3前 未開講		2		4	1					時間割見直しのための変更(24) 通常開講(25)
	金融論研究	4・2・3前 未開講		2		1						履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	アメリカ経済研究	4・2・3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	国際経済研究	4・2・3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	分析的会計研究	4・2・3前 4・2・3後		2			1					履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのための変更(24)
	EU経済研究	1・2・3後 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25)
	応用ミクロ経済学研究	4・2・3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	会計情報研究	4・2・3前		2			1					履修希望者がいないため(24)
国際共生社会分野	業績管理研究	未開講 4・2・3前 未開講		2			1					履修希望者がいないため(25) 履修希望者がいないため(24) 履修希望者がいないため(25)
	比較組織文化研究	4・2・3前 1・2・3後		2						兼1		履修希望者がいないため(24) 授業担当教員の変更(25)
	政治思想研究	4・2・3前		2		1	4					時間割見直しのための変更(24)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 兼任, 兼任の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	72	0	76	4	72	0	76	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に, 届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 届出時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{} \quad 0.00$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況，経費（事前伺いにつき，記載致しません。）

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		m ²	m ²	m ²	m ²			
		(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
				室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	学部	{ } ({ })	{ } ({ })	{ } ({ })	()	()	()	
	計	{ } ({ })	{ } ({ })	{ } ({ })	()	()	()	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	m ²							
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	m ²							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・ 設置時の計画を，設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員定員	収容量	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
人文学部	年	人	年次人	人	学士(文学)	倍	昭和55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成22年度から学生募集停止
人文学科	4	225	3年次6	926		1.05			
【従前の学科】 行動科学課程	4	-	-	-		-			
地域文化課程	4	-	-	-		-			
情報文化課程	4	-	-	-		-			
計		225	3年次6	926		1.05			
教育学部					学士(教育学) (人間科学) (生活科学) (健康科学) (芸術)		平成20年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
学校教員養成課程	4	220	-	880		1.00			
学習社会ネットワーク課程	4	45	-	180		1.02			
生活科学課程	4	15	-	60		1.00			
健康科学課程	4	30	-	120		1.10			
芸術環境創造課程	4	60	-	240		1.00			
計		370	-	1,480		1.01			
教育人間科学部					学士(教育学) (人間科学) (生活環境科学) (健康科学) (芸術)		平成10年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成20年度から学生募集停止
学校教育課程	4	-	-	-		-			
学習社会ネットワーク課程	4	-	-	-		-			
芸術環境創造課程	4	-	-	-		-			
計		-	-	-		-			
法学部					学士(法学)		昭和55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
法学科	4	180	3年次5	730		1.06			
計		180	3年次5	730		1.06			
経済学部					学士(経済学)		昭和55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
経済学科(昼間コース)	4	160	3年次10	660		1.05			
経済学科(夜間主コース)	4	25	0	100		1.04			
経営学科(昼間コース)	4	105	3年次5	430		0.97			
経営学科(夜間主コース)	4	15	0	60		1.00			
計		305	3年次15	1,250		1.02			
理学部					学士(理学)		昭和24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
数学科	4	35		140		1.11			
物理学科	4	45		180		1.06			
化学科	4	35		140		1.08			
生物学科	4	20		80		1.05			
地質科学科	4	25		100		1.16			
自然環境科学科	4	30		120		1.03			
計		190	3年次10	780		1.08			
医学部					学士(医学) (看護学) (保健学)		昭和24年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
医学科	6	122	2年次5	727		1.00			
保健学科	4	160	3年次20	680		1.01			
計		282	2,3年次25	1,407		1.00			

既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
歯学部									
歯学科	6	40	3年次 5	260	学士 (歯学) (口腔保健福祉学)	1.00	昭和 40年度	新潟市中央区学校町2番町5274番地	
口腔生命福祉学科	4	20	3年次 6	92		1.00			
計		60	3年次 11	352		1.00			
工学部									
機械システム工学科	4	88		352	学士 (工学)	1.03	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
電気電子工学科	4	73		292		1.08			
情報工学科	4	64		256		1.10			
福祉人間工学科	4	50		200		1.04			
化学システム工学科	4	78		312		1.07			
建設学科	4	78		312		1.03			
機能材料工学科	4	49	3年次 20	196		1.06			
計		480		1,960		1.06			
農学部									
農業生産科学科	4	55		220	学士 (農学)	1.07	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
応用生物化学科	4	50		200		1.10			
生産環境科学科	4	50	3年次 10	200		1.04			
計		155		640		1.07			
教育学研究科 修士課程									
学校教育専攻	2	20	-	30	修士 (教育学)	1.30	昭和 59年度	新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
教科教育専攻	2	32	-	64		0.81			
計		52		94		1.05			
現代社会文化研究科 博士課程(前期2年の課程)									
現代文化専攻	2	10	-	20	修士 (学術) (文学) (法学)	0.20	平成 16年度	新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成24年度から学生募集停止
社会文化専攻	2	20	-	40	(行政学) (経済学)	0.75			
法政社会専攻	2	10	-	20	(公共経済学)	0.20			
経済経営専攻	2	20	-	40	(経営学)	0.50			
【従前の専攻】									
現代文化論専攻	2	-	-	-		-			
共生社会論専攻	2	-	-	-		-			
社会文化論専攻	2	-	-	-		-			
現代マネジメント専攻	2	-	-	-		-			
計		60		120		0.48			
現代社会文化研究科 博士課程(後期3年の課程)									
人間形成研究専攻	3	6	-	12	博士 (学術) (文学) (法学)	1.33	平成 5年度	新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成24年度から学生募集停止
共生文化研究専攻	3	7	-	14	(経済学) (教育学)	1.28			
共生社会研究専攻	3	7	-	14		0.57			
【従前の専攻】									
人間形成文化論専攻	3	-	-	-		-			
地域社会形成論専攻	3	-	-	-		-			
国際社会形成論専攻	3	-	-	-		-			
計		20		40		1.05			
自然科学研究科 博士課程(前期2年の課程)									
数理解物質科学専攻	2	63	-	126	修士 (学術) (理学) (工学)	0.93	平成 7年度	新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成22年度から学生募集停止
材料生産システム専攻	2	143	-	286	(農学)	1.18			
電気情報工学専攻	2	122	-	244		1.08			
生命・食料科学専攻	2	70	-	140		0.95			
環境科学専攻	2	89	-	178		0.84			
【従前の専攻】									
自然構造科学専攻	2	-	-	-		-			
数理・情報電子工学専攻	2	-	-	-		-			
計		487		974		1.03			

既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
自然科学研究科 博士課程(後期3年の課程) 数理物質科学専攻 材料生産システム専攻 電気情報工学専攻 生命・食料科学専攻 環境科学専攻 【従前の専攻】 自然構造科学専攻 環境共生科学専攻 情報理工学専攻 計	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	13 16 13 13 15 - - -	- - - - - - - - -	39 48 39 39 45 - - -	博士 (学術) (理学) (工学) (農学)	0.92 0.43 0.38 0.69 1.06 - - -	昭和 62年度	新潟県新潟市西 区五十嵐 2 の町 8050番地	平成22年度 から学生募 集停止
保健学研究科 博士課程(前期2年の課程) 保健学専攻 計	2 2	20 20	- -	40 40	修士 (保健学)	0.95 0.95	平成 16年度	新潟県新潟市中 央区旭町通 2 番 町746番地	
保健学研究科 博士課程(後期3年の課程) 保健学専攻 計	3 3	6 6	- -	18 18	博士 (保健学)	1.00 1.00	平成 19年度	新潟県新潟市中 央区旭町通 2 番 町746番地	
医歯学総合研究科 修士課程 医科学専攻 口腔生命福祉学専攻 計	2 2	20 6	- -	40 12 52	修士 (医科学) 修士(口腔 生命福祉 学)	0.65 0.83 0.69	平成 15年度	新潟県新潟市中 央区旭町通 1 番 町757番地	
医歯学総合研究科 博士課程 口腔生命福祉学専攻 計	3 3	3 3	- -	9 9	博士(口腔 生命福祉 学)	1.33 1.33	平成 15年度	新潟県新潟市中 央区旭町通 1 番 町757番地	
医歯学総合研究科 博士課程 分子細胞医学専攻 生体機能調節医学専攻 地域疾病制御医学専攻 口腔生命科学専攻 計	4 4 4 4	22 37 14 28 101	- - - -	88 148 56 112 404	博士 (医学) (歯学) (学術)	0.77 0.81 0.35 0.89 0.76	平成 13年度	新潟県新潟市中 央区旭町通 1 番 町757番地	
技術経営研究科 専門職学位課程 技術経営専攻 計	2 2	20 20	- -	40 40	技術経営 修士 (専門職)	0.95 0.95	平成 18年度	新潟県新潟市西 区五十嵐 2 の町 8050番地	
実務法学研究科 専門職学位課程 実務法学専攻 計	3 3	20 20	- -	90 90	法務博士 (専門職)	0.25 0.25	平成 16年度	新潟県新潟市西 区五十嵐 2 の町 8050番地	

(注)・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)について, それぞれの学校種ごとに, 平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際, AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。

(ただし, 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を, 学科単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員と収容定員は「-」とし, 「備考」に「平成
年より学生募集停止」と記入してください。

<現代社会文化研究科 共生文化専攻(博士後期課程)>

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
44	13	57	32	19	51	65歳	0名
(38)	(14)	(52)	[12]	[6]	[6]		

<現代社会文化研究科 共生社会専攻(博士後期課程)>

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
36	14	50	40	19	59	65歳	0名
(32)	(16)	(48)	[4]	[5]	[9]		

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合： 1)
 ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			事前伺いにつき、記載致しません。
2			
3			

- (注)・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

事前伺いにつき、記載致しません。

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (年 月)	事前伺いにつき，記載致しません。		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (年 月)			

- (注)・ 「設置時」には，当該大学等の設置時に付された留意事項と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された留意事項に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<現代社会文化研究科 人間形成研究専攻（博士後期課程），共生文化専攻（博士後期課程），共生社会専攻（博士後期課程）>

（1）設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況，今後の見通しなど
事前伺いにつき，記載致しません。	

- （注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

（2）教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>事前伺いにつき，記載致しません。</p> <p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>b 実施方法</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>b 教員や学生への公開状況，方法等</p>

- （注）・ 「 a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
- 「 実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

事前伺いにつき，記載致しません。

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

b 公表方法

認証評価を受ける計画

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成 2 5 年 6 月 3 日)